

東京YWCA市民ボランティア研修

外国ルーツの子どもたちへの日本語支援を学ぶ 教材「かんじだいすき」の活用

外国ルーツの子どもたちへ漢字を教えるために、どんな教材を使っていますか？

今回は、漢字テキスト「かんじだいすき」シリーズを取り上げ、編集に携わられた蓼沼憲子さんに、お話を伺います。

どのようなアイデアの中でテキストがつけられたのか、またその活用方法や項目の目的などを詳しく聞いてみましょう。

日程 2022年9月3日(土) 14時~16時

講師 蓼沼 憲子さん

1989年から日本語教育に携わる。インドシナ難民大和定住促進センター、能開大学校、東京工科大学附属日本語学校、東京YWCA中国帰国者日本語教室等で日本語教師を勤めた。現在は東京YWCA中国帰国者1世の日本語サロンや、いちごの部屋で外国籍の子どもの日本語の支援、また藤沢市長後で定住者の日本語支援を行う。

対象 日本語・学習支援者、関心のある方、「いちごの部屋」支援ボランティア

場所 オンライン(ZOOM) ※接続先はお申込み完了後にお知らせいたします。

参加費 一般500円 いちごの部屋ボランティア 無料

定員 40名

申込方法 ホームページの申込フォーム、または下記Eメールにお名前、ご連絡先(電話番号)をお送りください。

東京YWCA 日本語・学習支援「いちごの部屋」

日本語・学習支援「いちごの部屋」では、親が日本語を母語としない子どもとその保護者を対象に、支援ボランティアが1人ひとりのニーズに合わせて日本語や学校の勉強の支援をしています。※満員によりお受けできないことがあります。

活動日:木曜日 オンライン 16:30~18:00 または 17:30~19:00 / 対面 17:00~18:30

土曜日 オンライン・対面 10:30~12:00

●主催・申込先●

公益財団法人東京YWCA 青少年育成事業部

武蔵野センター 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 4-9-28

e-mail: musashino@tokyo.ywca.or.jp

Tel.0422-27-5871

休館:日~火曜日、第1金曜日 8/10(水)~8/18(木)

YWCA(Young Women's Christian Association)は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

<https://www.tokyo.ywca.or.jp/>

